

東日本大震災と福島原発事故から10年が迫る中、“大学”が培った学術的成果の  
検証とその社会実装を問い直し、持続可能な復興・地域発展のあるべき姿と、  
“大学”の福島における使命を討議します。

『復興知』実装社会シンポジウム  
浜通り地域における大学等の「復興知」事業の展開と社会実装

日時：2019年12月20日14:00-16:30

第一部 各大学からの成果発表（ショート・レクチャ）

第二部 パネル・ディスカッション

会場：コラッセふくしま・401号室

【申込み・問合せ】福島大学 研究振興課（丹野）

024-503-3239 / [ura@ipc.fukushima-u.ac.jp](mailto:ura@ipc.fukushima-u.ac.jp)

ご参加者の代表者名・御所属・人数をお知らせください。

東京大学（溝口 勝 教授）  
東京農工大学（大川 泰一郎 教授）  
東京農業大学（黒瀧 秀久 教授）  
郡山女子大学（高橋 徹 准教授）  
福島工業高等専門学校（内田 修司 教授）  
福島大学（生源寺 眞一 教授/新田洋司 教授）